

③診療所向けアンケート案

視点	No.	質問項目	選択肢	備考
1. 基本情報	F1	医療機関名		
	F2	医療機関コード	保健所符号3桁+整理番号	
2. 診療所の状況	F3	所在地	郵便番号	
	F4	二次医療圏名	二次医療圏名	
	F5	病床数	記述(2桁)	
	F6	従事者数	1. 医師(常勤/非常勤) 2. 歯科医師(常勤/非常勤) 3. 薬剤師 4. 保健師 5. 看護師 6. 歯科衛生士 7. 診療放射線技師 8. 栄養士 9. 社会福祉士 10. その他	
	F7	患者数	外来/入院	
	F8	診療科	内科、外科など38科目	
	F9	へき地診療所指定を受けていますか？	1. はい 2. いいえ	
	F10	診療所が設置されている地域の法律適用状況を教えてください。(複数可)	1. 過疎 2. 山村 3. 豪雪 4. 特豪 5. 離島 6. 沖縄 7. 奄美 8. 適応外	
	F11	診療所の診療圏の対象人口はおおよそ何人ですか。	1. ~499 2. 500~999 3. 1000~1999 4. 2000~4999 5. 5000~9999 6. 10000~	
	F12	同じ診療圏内には貴診療所の他にいくつ医療機関がありますか。	1. なし 2. 1~4 3. 5~9 4. 10~19 5. 20~	
3. 地域医療の状況	診療の困難度	Q1	貴院で患者に治療を行う際に抱えている課題は何ですか。(複数可)	1. 忙しくて診察時にゆっくり相談に応じることができない 2. 急に医師や看護師が休んだときの代替確保ができない 3. 医師や看護師が長期の休みをとることができない 4. 地域医療の専門知識が不足している 5. 紹介先病院との情報連携がうまく行っていない 6. 専門的な診断(画像や病理)ができない 7. 上記以外に課題がある
	往診の困難度	Q2	在宅医療サービス(往診・訪問看護等)を実施していますか。	1. はい 2. いいえ →Q5へ
		Q3	在宅医療サービス(往診・訪問看護等)を実施している患者は何人くらいですか。	1. 1人 2. 2~5人 3. 6~10人 4. 11~20人 5. 20~50人 6. 100人以上
	往診依頼の対応度	Q4	在宅医療サービス(往診・訪問看護等)の依頼に対してどのように対応されていますか。	1. 要望のある全ての患者に在宅医療サービスができている 2. 要望のある患者の80%以上には在宅医療サービスができている 3. 要望のある患者の50%以上80%未満に在宅医療サービスができている 4. 要望のある患者の20%以上50%未満に在宅医療サービスができている 5. 要望のある患者の20%未満に在宅医療サービスができていない
	往診機会の充充分度	Q5	在宅医療サービス(往診・訪問看護等)を提供するうえでの課題は何ですか。(複数可)	1. 回数を増やしたくても増やせない 2. 忙しくて訪問時にゆっくり相談に応じることができない 3. 急に医師や看護師が休んだときの代替確保ができない 4. 医師や看護師が長期の休みをとることができない 5. 在宅医療に関する専門知識が不足している 6. 在宅医療にかかる費用が高い 7. 遠隔地のため、訪問が困難である 8. 上記以外に課題がある

視点	No.	質問項目	選択肢	備考	
4.在宅 遠隔医療等について (利用状況)	Q1-1	在宅健康相談(在宅の患者に対し、医師や看護師などが医療機関にしながら健康・医療・介護に関する相談を行うこと)を実施していますか。	1. 実施している 2. 実施していない →Q2-1へ	★イメージ図	
	Q1-2	主にどんな手段で実施していますか。(複数可)	1. 電話 2. FAX 3. 電子メール 4. テレビ電話 5. 上記以外		
	Q1-3	どのくらいの頻度で行っていますか。	1. 毎日 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. 半年1回以上 5. 年1回以下 6. 全く利用していない		
	Q1-4	どのような効果がありましたか。(複数可)	1. 自由な時間に相談にのることができた 2. 診療所の業務負担が軽減された 3. より多くの患者を受け入れられるようになった 4. 患者の満足度が上がった 5. 特に効果を感じなかった 6. 上記以外	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
	Q1-5	運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 国、自治体の補助 2. 支援医療機関の補助 3. 各医療機関の支払う利用料 4. 患者の支払う利用料 5. 上記以外		
	Q1-6	どのような課題がありますか。(複数可)	1. プライバシーに不安がある 2. 操作が難しい 3. 必要を感じない 4. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 5. 利用するインセンティブ(収入等)が少ない 6. 設備費用・維持費が高い	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
	(利用受容)	Q2-1	相談のためにテレビ電話を利用してみたいと思いますか。	1. そう思う →Q2-2へ 2. どちらかといえばそう思う →Q2-2へ 3. どちらかといえばそう思わない →Q2-3へ 4. そう思わない →Q2-3へ	
		Q2-2	そう思う理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 患者の状況がよくわかるから 2. 診療所の業務負担が軽減されると思われるから 3. より多くの患者を受け入れられるようになると思われるから 4. 患者の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外	
	(利用していない理由)	Q2-3	そう思わない理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 設備費用・維持費が高い 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 3. 操作が面倒である、システムが使いにくい 4. 患者のニーズが低い 5. 対面診療でない診療が不安 6. 上記以外の理由	
		Q1-1	在宅健康管理・検査(在宅の患者から相談を受けるときに、血圧や血糖などの測定結果を送ってもらい、より詳細な相談を行うこと)を実施していますか。	1. 実施している 2. 実施していない →Q2-1へ	★イメージ図(作成中)
	(2)在宅健康管理・検査 (利用状況)	Q1-2	どのくらいの頻度で行っていますか。	1. 毎日 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. 半年1回以上 5. 年1回以下 6. 全く利用していない	
		Q1-3	どのような効果がありましたか。(複数可)	1. 自由な時間に相談にのることができた 2. 医療機関の業務負担が軽減された 3. より多くの患者を受け入れられるようになった 4. 患者の満足度が上がった 5. 上記以外の効果があった 6. 特に効果を感じなかった	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない
Q1-4		運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 国、自治体の補助 2. 支援医療機関の補助 3. 各医療機関の支払う利用料 4. 患者の支払う利用料 5. 上記以外		
Q1-5		どのような課題がありますか。(複数可)	1. 画像の精度が悪い、通信スピードが遅い 2. 操作が面倒である、システムが使いにくい 3. 設備費用・維持費が高い 4. スタッフのITを活用する技術が高くない 5. 実施する側の医師・医療従事者が足りない 6. 利用するインセンティブ(収入等)が少ない 7. 上記以外	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
(利用受容)		Q2-1	利用してみたいと思いますか。	1. そう思う →Q2-2へ 2. どちらかといえばそう思う →Q2-2へ 3. どちらかといえばそう思わない →Q2-3へ 4. そう思わない →Q2-3へ	
		Q2-2	そう思う理由はどのようなことですか。	1. 自由な時間に相談にのることができると思われるから 2. 医療機関の業務負担が軽減されると思われるから 3. より多くの患者を受け入れられるようになると思われるから 4. 患者の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外の理由	
(利用していない理由)		Q2-3	そう思わない理由はどのようなことですか	1. 設備費用・維持費が高い 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 3. 操作が面倒である、システムが使いにくい 4. 患者のニーズが低い 5. 対面でない診療が不安 6. 上記以外の理由	

視点	No.	質問項目	選択肢	備考		
5. 専門医支援について	(1) 遠隔画像診断・遠隔病理診断 (利用状況)	Q1-1	遠隔画像診断や遠隔病理診断による専門医からの支援を受けていますか。	1. 受けている 2. 受けていない →Q2-1へ	★イメージ図(作成中)	
		Q1-2	どのくらいの頻度で行っていますか。	1. 毎日 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. 半年1回以上 5. 年1回以下 6. 全く利用していない		
		Q1-3	どのような効果がありましたか。(複数可)	1. 診断が正確になった 2. 診療に携わる医師の不安が軽減された 3. より多くの患者を受け入れられるようになった 4. 患者の満足度が上がった 5. 特に効果を感じなかった 6. 上記以外	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
		Q1-4	運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 国、自治体の補助 2. 支援医療機関の補助 3. 各医療機関の支払う利用料 4. 患者の支払う利用料 5. 上記以外		
		Q1-5	どのような課題がありますか。	1. 画像の精度が悪い、通信スピードが遅い 2. 操作が面倒である、システムが使いにくい 3. 設備費用・維持費が高い 4. スタッフのシステム処理能力が高くない 5. 診断をする側の専門医が足りない 6. 利用するインセンティブ(収入等)が少ない 7. 上記以外	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
	(利用受容)	Q2-1	利用してみたいと思いますか。	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない →Q2-2へ →Q2-2へ →Q2-3へ →Q2-3へ		
		Q2-2	そう思う理由は何のようなことですか。(複数可)	1. 診断が正確になる可能性があるから 2. 診療に携わる医師の不安が軽減されると思われるから 3. より多くの患者を受け入れられるようになると思われるから 4. 患者の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外の理由		
		(利用していない理由)	Q2-3	そう思わない理由は何のようなことですか。(複数可)	1. 設備費用・維持費が高いから 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りないから 3. 操作が面倒である、システムが使いにくいから 4. 患者のニーズが低いから 5. 上記以外の理由	
			Q1-1	遠隔地の医療機関や保健センター間で、診療内容について、テレビ電話等を使って相談・会議(遠隔カンファランス)を利用していますか。	1. 利用している 2. 利用していない →Q2-1へ	★イメージ図(作成中)
		(2) 遠隔カンファランス (利用状況)	(利用受容)	Q1-3	どのくらいの頻度で行っていますか。	1. 毎日 2. 週1回以上 3. 月1回以上 4. 半年1回以上 5. 年1回以下 6. 全く利用していない
Q1-4	どのような効果がありましたか。(複数可)			1. 診断が正確になった 2. 診療に携わる医師の不安が軽減された 3. より多くの患者を受け入れられるようになった 4. 患者の満足度が上がった 5. 上記以外の効果があった 6. 特に効果を感じなかった	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
Q1-5	運営費は何でまかっていますか。(複数可)			1. 国、自治体の補助 2. 支援医療機関の補助 3. 各医療機関の支払う利用料 4. 患者の支払う利用料 5. 上記以外		
Q1-6	どのような課題がありますか。			1. 画像の精度が悪い、通信スピードが遅い 2. 操作が面倒である、システムが使いにくい 3. 設備費用・維持費が高い 4. スタッフのITを活用する技術が高くない 5. 相談を受ける側の専門医が足りない 6. 利用するインセンティブ(収入等)が少ない 7. 上記以外	(選択肢は5段階評価) 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない 4. どちらかといえばそう思わない 5. そう思わない	
Q2-1	利用してみたいと思いますか。			1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない →Q2-2へ →Q2-2へ →Q2-3へ →Q2-3へ		
(利用していない理由)	Q2-2		そう思う理由は何のようなことですか。	1. 診断が正確になると思われるから 2. 診療に携わる医師の不安が軽減されるから 3. より多くの患者を受け入れられるようになるから 4. 患者の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外		
	Q2-3		そう思わない理由は何のようなことですか	1. 設備費用・維持費が高いから 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りないから 3. 操作が面倒である、システムが使いにくいから 4. 患者のニーズが低いから 5. 上記以外		
	Q3		これらのサービスについて、診療所が費用の一部を負担する場合、患者一人当たりどのくらいまでなら可能ですか。	1. 月額 500円未満 2. 月額 500円以上 1,000円未満 3. 月額 1,000円以上 2,000円未満 4. 月額 2,000円以上 5,000円未満 5. 月額 5,000円以上 1万円未満 6. 月額 1万円以上 7. 負担することは難しい		